

日 曜	行 事	時 間	場 所	備 考
1 土	安井息軒記念館講座第1回	10:00~11:45	安井息軒記念館	[問]同左☎84-0234 ※申込要、当日まで可
	おもちゃ広場（おもちゃいっぱいの日）	10:00~15:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
2 日	おうち妖怪 きよたけ百鬼夜行①	13:00~15:30	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811 事前申込要 小学生以上 定員25名 参加費300円
	フェスタウイーク（工作：メモ帳コサージュ）	13:00~15:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
3 月	おうち妖怪 きよたけ百鬼夜行②	13:00~15:30	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
	フェスタウイーク（工作：石に絵を描こう）	13:00~15:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
4 火	フェスタウイーク（工作：ゾートロープをつくらう）	13:00~15:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
5 水				
6 木	弁護士無料法律相談【要予約】	13:30~15:30	清武総合福祉センター2階	[問]市社協清武支所☎55-6207
	子ども一時預かりボランティア「リフレッシュきよたけ」【要予約】	10:00~12:00	清武総合福祉センター2階	[問]市社協清武支所☎55-6207
7 金	赤ちゃんひろば	10:00~11:00	清武地域子育て支援センター	[問]同左☎84-2380 ※事前申込要(0歳児10組)
	わなげ道	16:00~17:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811 毎月第1金曜
8 土	Kiyotake De English	10:00~11:30	加納地区交流センター	[問]清武町国際交流協会☎69-9196(火・木・金 13時~16時 不在時は留守電にお名前・ご連絡先をお願いします) ※事前申込要 定員:15名(先着順) 参加費:会員300円、会員外500円
	音楽教室	9:30~11:30	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
	アート塾①	13:00~15:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811 全12回
9 日	きよたけはんきゅう軽トラ市	9:00~12:00	清武文化会館前通り	[問]清武町商工会 ☎85-0173
10 月				
11 火	ペップスポーツ教室	10:00~11:00	清武地域子育て支援センター	[問]同左☎84-2380 ※事前申込要(1歳4ヶ月~10組)
12 水	キッズイングリッシュ	10:00~11:00	清武地域子育て支援センター	[問]同左☎84-2380 ※事前申込要(1歳6ヶ月~10組)
	ちくちくクラブ	16:00~17:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
13 木	おもちゃ広場	10:00~12:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
	おりおりクラブ	16:00~17:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
	地域子育て支援センター午後休館			
14 金	行政相談	10:00~15:00	清武総合支所5階5B会議室	[問]宮崎行政相談センター☎24-3370
	人権相談	10:00~15:00	清武総合支所5階5B会議室	[問]宮崎地方務局人権擁護課☎22-5124
	わらべうた	10:00~11:00	清武地域子育て支援センター	[問]同左☎84-2380 ※事前申込要(10組)
15 土				
16 日	おもちゃ広場（おもちゃいっぱいの日）	10:00~15:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
17 月				
18 火	幼稚園見学においでよ（ぞう組）	10:30~11:30	清武幼稚園（ぞう組教室）	[問]同左☎85-5335
19 水	ちくちくクラブ	16:00~17:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
20 木	おもちゃ広場	10:00~12:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
	子ども一時預かりボランティア「リフレッシュきよたけ」【要予約】	10:00~12:00	清武総合福祉センター	[問]市社協清武支所☎55-6207
	おりおりクラブ	16:00~17:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
21 金	加工センター手作り体験会 第3回めんつゆ	9:00~12:00	清武ふるさと農産物加工センター	[問]同左☎84-2350 3~6月全4回開催 *申込受付終了
	音楽パーク	10:00~11:00	清武地域子育て支援センター	[問]同左☎84-2380 ※事前申込要 (1歳~10組)
	おたのしみ教室	15:30~17:00	清武地域子育て支援センター	[問]同左☎85-6811
22 土	音楽教室	9:30~11:30	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
	アート塾②	13:00~15:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
23 日				
24 月				
25 火	誕生会	10:00~10:30	清武地域子育て支援センター	[問]同左☎84-2380 ※誕生者のみ事前申込要
26 水	地域子育て支援センター午後休館			
	ちくちくクラブ	16:00~17:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
27 木	おもちゃ広場	10:00~12:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
	おりおりクラブ	16:00~17:00	きよたけ児童文化センター	[問]同左☎85-6811
28 金				
29 土				
30 日				
31 月				



# お知らせ



## 清武幼稚園開放のお知らせ

お問合せ先 ☎85-5335

### ★幼稚園見学・体験においてよ

- ◆日時 5月18日(火)  
10時30分～11時30分
- ◆会場 ぞう組教室
- ◆内容 年長児保育(ぞう組)の参観・体験  
※どなたでも参加できます。

## きよたけ児童文化センターからのお知らせ

お問合せ先 ☎85-6811

- ①、②ともに会場はきよたけ児童文化センターです。
- ①5月2日～4日はフェスタウィーク！ゴールデンウィーク中も工作を楽しもう！
- ★メモ帳でコサージュ
    - ◆日時 5月2日(日) 13時～15時
  - ★石に絵を描こう
    - ◆日時 5月3日(月) 13時～15時
  - ★ゾートロップをつくろう(くるくと回してのぞくと自分の描いた絵が動き出します)
    - ◆日時 5月4日(火) 13時～15時

参加費は無料で、どなたでも参加できます。

- ②おうち妖怪きよたけ百鬼夜行  
家の中にある色んな日用品が妖怪に変身するとしたらどんなだろう？2回連続の楽しい工作です。
- ◆期日 5月2日(日)・5月3日(月)
  - ◆時間 13時～15時30分
  - ◆対象 小学生以上
  - ◆定員 25名
  - ◆参加費 300円

事前申込みが必要です。

## おことわり

新型コロナウイルスの感染状況によっては、掲載している行事等の変更がありますので、各主催者に確認していただきますようお願いいたします。

## 5月に関する清武の歴史

- 1572年(元龜3年)5月4日  
伊東義祐が島津義弘と木崎原で戦い、敗れました。清武地頭の長倉伴九郎が戦死しました。
  - 1873年(明治6年)5月29日  
宮崎県管内を12大区とし、清武は第8大区となりました。
  - 1892年(明治25年)5月  
新町に巡查駐在所が置かれました。
  - 1950年(昭和25年)5月3日  
町制が施行され清武町となりました。
  - 1990年(平成2年)5月3日  
アメリカ合衆国イリノイ州ウァキガン市と姉妹都市提携を行いました。
- ※清武町史 通史編 下巻より

## 安井息軒記念館からのお知らせ

お問合せ先 ☎84-0234 FAX84-2634

メール sokken.yasui@pic.bbiq.jp

### ★安井息軒記念館講座第1回

- ◆日時 5月1日(土) 10時～11時45分
- ◆テーマ 「紙芝居で訪ねる伊東家のルーツ」
- ◆講師 田中 幸子氏(絵本・紙芝居作家)
- ◆会場 安井息軒記念館 研修室
- ◆受講料 無料
- ◆定員 40名(当日まで受付可)
- ◆申込方法 電話、FAX、メールにてお願いします。

### お知らせ

本月報は宮崎市のホームページにも掲載しています。

## 市社会福祉協議会清武支所からのお知らせ

お問合せ先 ☎55-6207

### ★筋力向上トレーニング事業 6月基礎コース生の募集

- ◆期日 6月1日～6月25日までの毎週火・金(全8回)
  - ◆時間 13時～14時(約1時間)
  - ◆会場 清武総合福祉センター
  - ◆料金 1回300円
  - ◆定員 6名限定
  - ◆対象者 ①市内在住の60歳以上の方  
②マシントレーニングに支障のない身体機能の方
- ※事前に看護師による問診を行います。
- ◆申込方法 電話又は社協清武支所の窓口にて受付
  - ◆募集期間 5月6日～5月21日  
先着順(定員になり次第終了)

マシンを使ってパワーリハビリテーション運動を行います。

## 歴史ピック in きよたけ 明教堂の開校について

1801年、飢肥学問所(振徳堂)が開設されました。清武郷においては、その2年後から塾の創設の準備が進められました。

1803年、安井滄洲が清武中野の文学(儒者)に命じられました。滄洲は、翌年、江戸で学び、その後、京都で学びました。

帰郷した滄洲は、文化2年(1805年)ごろ、清武地頭所を借りて塾を開きました。開塾当時、滄洲は39歳、長男の文治は10歳、息軒は7歳でした。

その後、息軒は、21歳から3年間大坂へ遊学、26歳から3年間江戸へ遊学しました。

文政10年(1827年)1月、滄洲は門人の矢野荘左衛門儀之・平島八郎兵衛易直・高橋藤蔵元吉ら7、8名と相談して、清武学問所の建設を計画しました。その後、藩の許しを得て、10月に矢野儀之の屋敷内に「明教堂」を創設しました。帰郷していた安井息軒は、滄洲を助けて、明教堂で教鞭をふるいました。

※清武町史 通史編 上・下巻より